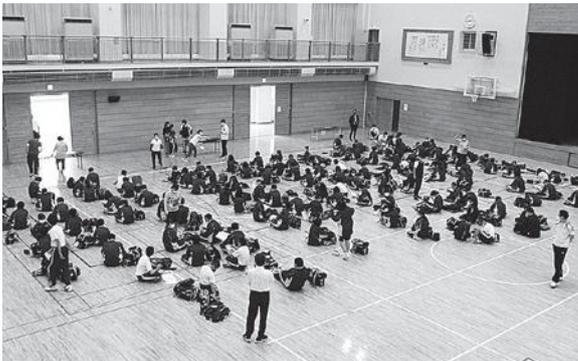


# 7/14 地震・原子力災害 合同避難訓練



一次避難の様子(子ども園)



二次避難の様子(東通中学校)



保護者へ引き渡し(東通小学校)

こども園ひがしどおり、東通小学校、東通中学校の合同による避難訓練が実施されました。

この訓練は、園児・児童・生徒に、様々な場面や状況での危険の予測・回避などを理解してもらい、安全に行動できるよう防災意識や対応能力を向上させるために、定期的に行っているものです。

また、併せて、原子力発電所で大規模な事故が発生した場合に備え、組織としての防災対応能力の向上を図るため、保護者への引き渡しも実施しました。

訓練では、大規模な地震が発生したことを想定し、まず、一次避難(晴天時は屋外、雨天時は屋内に避難)を行いました。

その後、原子力発電所で大規模な事故が発生したことを想定し、二次避難(各園・校の屋内運動場などに避難)を行い、その後、保護者への引き渡しを行いました。

園児・児童・生徒の皆さんは、避難のときには、ハンカチなどを口にあて、静かに、そして、速やかに避難するなど、訓練に真剣な態度で取り組んでいました。

なお、原子力発電所で大規模な事故が発生した場合に、保護者への引き渡しができなかった園児・児童・生徒は、放射性物質を取り除く特殊な換気設備が整備されている東通中学校屋内運動場で屋内退避することとなります。

東通原子力発電所の東北電力1号機は、運転を停止中であり、東京電力1号機は、本格工事の再開を見合わせていますが、国・県・事業者においても、引き続き、原子力防災対策や安全対策について、様々な検討が進められています。

村としては、これらの状況を踏まえ、各種計画にも反映させるとともに、定期的に行訓練を実施するなど、今後も、村民の安全と安心のため取り組んでまいります。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

# 7/16 令和3年度 農作物作柄状況現地調査を行いました

水稻を中心とした農作物について「農作物作柄状況現地調査」を、下北地域県民局 地域農林水産部 農業普及振興室と行いました。この調査は、気象データと、定期的に行っている農作物の生育調査の結果を基に、農作物の生育状況を確認するものです。今年の水稲の生育は平年と比較して4日早くなる見込みとなっています。

また、村内の新規就農者を訪問し、農業経営に関する情報交換も同日行いました。天候に恵まれ、より良い収穫期を迎えられることを期待しております。



村設置の水稲展示圃を調査

畑中茜さんの夏秋いちごを視察



北上智哉さんのにんにくを視察



菊池勝人さんの畑を視察